



いせはら 生涯学習 ボランティア協会ニュース

第 233 号 2020 年6月

会長 逢坂伸一
伊勢原市高森 4-6-15

コロナと共に？

逢坂伸一

コロナウイルス感染環境の中では、医療関係者の努力に対する感謝の気持ちは多くの人々に共通する感情だと思いますが、他方、関係者やご家族に対する職場や学校での対応の仕方(自分の周囲の危険らしきものは避けたいという考えなど)への不安も気になるところです。コロナ問題は新しい課題なのですが、心ないバッシング、緊急事態宣言下に営業している店などへの攻撃的なビラ攻撃、県外車へのバッシング、そして自粛警察の登場などの行為は必ずしもコロナウイルス蔓延改善のために有効な行為とは思えず、そのような行為や仕方は、むしろ古典的手法とも言えるような気がします。そして、差別、中傷、バッシングなどの考え方は、日本人である私たちの生活の中に連綿と生き続けてきた精神構造のような気がしているのは私だけでしょうか。

江戸時代などの年貢米徴収不足を防ぐための離村防止施策や村八分(疫病の伝染防止)、戦時中の隣組による相互監視体制(戦争体制を批判するものを密告するなど)の歴史的生き方の一部が、現代社会で生活している私たちの心のうちにも少しながら巣食っているような気が

してなりません。いじめ、チクリ、妬みなどが学校での子供たちの世界で問題にされたり、大人たちの職場でのハラスメントの横行や足ひっぱりの行為などの背景もそんなところにあるような気がしてなりません。決して、そのようなことではありません!と、どなたかが否定していただくことを願っている次第であり、直接コミュニケーションが希薄化していそうなアフターコロナでの注意すべき事柄の一つであろうとも考えられます。

外出を控え、市民活動のための会合もメール等ですますことによつて、十分なコミュニケーションをとることもままならず、決定に至る過程での誤解も少なくないように思います。

特に注意をしなければならないことは、お互いに心のこもった内容を手短な文章にする技能をわきまえることかもしれません。特に、若い人ほど過激と思える用語を手軽にメールの文章にする傾向があり、年配者との軋轢(教師希望学生との面談時のメールでのやりとりの経験から)を生む危険があります。コロナウイルス退散後の新たな生活で私たちが慎重に対応すべき事柄でしょう。(2020、6、14 記す)

いせはら生涯学習ボランティア協会第 21 回定期総会のお知らせ!

場 所: **中央公民館会議室 A に変更となりました。**
日 時: 7月30日(木) 13時30分より(5月28日より変更)

★新型コロナウイルスに係わる行政の公共施設利用制限に
関わる指示により計画変更となりました! ご注意ください!

広報部員より一言

ニューノーマル——新しい日常——に馴染む

コロナウイルス騒動後、自粛解除が段階的に進んでいます。市主催のある健康クラブでは説明会を開き、再開に当たって時期や人数の制限、消毒徹底などの注意事項が厳格になり、運営開始は各グループに委ねる、としました。主催者としても運動を控えることによる機能の衰え、人と逢わない、

しゃべらないといった心因性・社会性の問題などを危惧していました。そこで、電話やメールで希望を聞き、指導者との調整を経て再開に臨みたいと思います。「三蜜」を意識し「ちょっと不自由」、「ちょっと控えめに」、という新しい日常(ニューノーマル標準)になってくるのかも知れません。(A)

新たな学び

伊勢原に住み始めて早 5 年。少しでも伊勢原という地に足をつけて行きたいと思い市民大学を聴講させて頂きました。伊勢原のまちは、緑豊かな自然 田園風景の広がり 大山の眺望と、大山薪能はじめ多く

の歴史、文化が織り成す地域だと痛感させられました。大人になってからの学びは今迄とは違う視点から見る事ができ、学ぶことの大切さ、面白さにと心惹かれる二年間でした。(瀬塚裕子)

人生の区切りに合わせた自己紹介

伊勢原市には平成元年に住み始めて 31 年が過ぎました。4 年前に一つの大きな仕事の区切りの時が有り、その時から「新たな仕事の歩み」始めと共に伊勢原の「市民大学」を知りました。

今は人生 100 年とも言われる時代ですので、凡そ、20 年ごとに区切ると 5 つに分けることができます。最初の「学生時代」、次の海外生活の多かった「サラリーマン人生」、転職後は国内中心の「サラリーマン人生」、そして今は 4 コマ目の地域密着型の「自営業者人生」を味わっています。それと同時に時間が少し会社員時代より自由に成るの

で市民大学で伊勢原の歴史や自然に触れています。未だ最後の一区切には達していませんがその分は「ゆっくり人生を楽しんでみよう」と思っていますが、本当に思った通りに過ごせるのか？健康な状態を長く維持できるのか？等の判らない不安もいっぱい有りますが、先の事を余り心配しても仕方が無いし、人の一生は終わった時にしか解らないと思っているので、気にせず今を精一杯生きていこうと思っています。人生は新しい事が有ると大変な事が有るかもしれませんが、考え様によっては楽しいものです。これからも宜しくお願いします。

(白井 誠)

コロナウイルスの影響の為、16 期市民大学の 7 月開講は延期となります。開始時期と講座予定につきましては検討中ですので、少しお待ち下さい。

- ・ 6 月の予定 事務局会議 6 月 18 日(木) 14 時より 中公会議室 A
- 役員会議 6 月 25 日(木) 14 時より 中公会議室 B
- ・ 7 月の予定 役員会議 7 月 9 日(木) 13 時 30 分より 中公会議室 A
- 総 会 7 月 30 日(木) 13 時 30 分より 中公会議室 A

尚、各集会出席時はマスクの着用、来館前の体温測定を必ずお願い致します。